

約束してね

コーヒーにスジャータ注げば葉脈のようにひろがり息を、止めない

うれしいよただうれしくて左手のフォーク同時に置いてみつめて

スピネルという石がありスピネルを知るの絶対わたしたちだけ

きみが笑うそれだけがすべて逆さまに靴が転がるためのイカサマ

すきと言う本を抱えてゆくときのわたし ころだけの重さの

待ったほど結露が増えてゆくはとのつがい隠れてキスを四回

傘という媒体はすべての雲とわたしを違う空間にする

要するに愛と呼ぶんだジャムのごとかがやく きれいに使う自信ない

もてあそぶ携帯どんどんあつくなるわたしもあついままでいたいよ

どこまでも理由探しの旅 どこにもない なんとでも きみがすきって

ねるねるねる地球ねるねる覆うねるまでねるねるする約束してね